

令和6年度 第2回佐倉市障害者差別解消支援地域協議会 会議録

会議名称	令和6年度第2回佐倉市障害者差別解消支援地域協議会
開催日時	令和7年2月12日 午後1時30分～午後4時
開催場所	佐倉市社会福祉センター3階 中会議室
出席者等	<p>委員：安部会長、岡本副会長、大賀委員、篠塚委員、大久保委員、村上委員、佐野委員、西脇委員、三谷委員、石井委員、大日向委員、神成委員、松井委員</p> <p>※欠席：木村委員、鈴木委員、小川委員</p> <p>事務局：福祉部 山本部長</p> <p>障害福祉課 松澤課長、日暮副主幹、土屋主査、平野主査、東城主査、佐藤主査補</p>
議題	<p>① 令和6年度の取組内容と今後の取組について</p> <p>② 障害者からの差別解消にかかる相談等の現況について(非公開)</p> <p>③ 障害者虐待の現状について(非公開)</p>
配布資料	<p>1 令和6年度の取組内容</p> <p>2 障害者差別解消法に関するアンケート調査のお願い</p> <p>3 令和6年度障害者差別解消法に関するアンケート調査報告書</p> <p>4 令和7年度以降の取組(案)</p> <p>5 最近の相談事例について(※協議会終了後回収)</p> <p>6 障害者虐待の現状について(※協議会終了後回収)</p> <p>7 株式会社恵(めぐみ)の不正事案について</p> <p>[参考資料]</p> <p>1 改正障害者差別解消法ちらし</p> <p>2 カームダウン・クールダウン施設</p> <p>3 長内智選手インタビュー(市ホームページ掲載)</p>

【会議経過】

◆ 令和6年度の取組内容について(資料1~4)

〈事務局〉

▶ 令和6年度の取組について概要の説明と、障害者差別解消法に関するアンケート調査の結果を報告。市職員をはじめ、民生委員への研修を実施したが外部に出向く出前講座の実施ができなかった。来年度への課題としたい。

質疑

〈委員〉

▶ 千葉県として手話言語条例は制定されているのか？県内の状況を知りたい。

〈事務局〉

▶ 千葉県では、平成28年に手話言語普及の促進に関する条例ということで手話言語条例が制定されています。全国的に見ると、市町村でも、手話言語条例を制定している自治体がある。佐倉市では、現在のところ条例の制定はしていないが今後検討課題としたい。

〈委員〉

アンケート調査の結果からは、まだ一般就労の道が開けていないと感じた。雇用の条件が悪い場合は、不適切である場合は、どこに相談したらよいのか。

〈委員〉

実際には障害者の賃金・待遇は、障害の無い方と比べて低い状況は、確認している。法定雇用率をどんどん引き上げ、雇用自体は拡大しているものの雇用の条件が追いついてないところが確かに多いと感じている。不適切な処遇等については、ハローワークでは、指導できないため、労働基準監督署に相談されたい。

〈委員〉

アンケート調査について、とても良いものであると感じた。ただ、もう少し具体的に調査してもらえると改善できるものもあるのではないかと感じた。また、この調査には、合理的配慮の好事例があるので、佐倉市版の事例としてホームページに掲載するとよいのではないかと感じた。

〈委員〉

事例に関しては、実際にどのような対応があったのかまでは、把握が困難であった。アンケート調査は、何らかの形で公表しようと考えている。

【令和7年度以降の取組について】

〈事務局〉

デフリンピックを契機とした情報発信、福祉教育の推進、出前講座の充実を図ってまいりたいと考えている。

〈委員〉

▶今後、福祉教育については、授業参観の際に親も一緒に学べるような機会があるとより良いのではないかと感じた。

〈委員〉

▶今後、教育委員会と障害福祉課が一生懸命話して進めていかなければいけない内容であると感じている。発達障害のかたが、小中学校でなぜ苦しんでいるのかということを考えていただきたい。

〈委員〉

▶各学校には、特別支援学級があり、交流学級を通じて、障害がある子どもたちと共に授業を受けることによって、体験的に学べると感じている。実効性のあるものとするために職員の専門性も高めていかなければならない。

〈委員〉

▶今年度実施した、福祉教育に関するアンケート調査は、画期的であるため詳細な報告を聞きたいと思う。アンケート結果で全体像が把握され、もし、発達障害に関する教育が欠落しているということであれば今後につなげていくことができるのではないか。

また、インクルーシブ教育というような形で障害者と共に生活することが重要であるが、まず、障害の理解促進を進める上では、福祉教育は最も有力な手段であるのではないか。知的障害者の選挙に関する取組は、色々実施いただいているが、PRが足りないように感じる。

障がい者団体等連絡会で実施している「まちのバリア点検会」は、社会福祉協議会の計画や本協議会で取り上げると来年度以降の計画について肉付けができるのではないか。

2、障害者等からの相談の現況について(非公開)

3、障害者虐待の現況について(非公開)

～閉会～